

残暑厳しい
10月のある日

ほげげの 体験ルポ

VOLUME 15

「ボールであそぼう編」



「うー、うー、
体育館だー」

「ニンゲムン
おぼろげさ!!」

「今回は
「大ねえのしやんたー」
にて行われた
「ボールであそぼう」
に参加して
きました!!」

「それでは
ボールを持って
集まってきたかい!」



スタッフ
笹本 さん

「ボールがあそぶ
とじいちゃん
おぼろげさ!!」

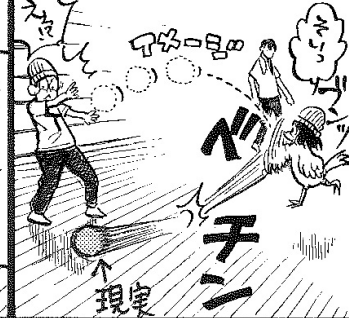
「まずは右まで
ズリグルして
おぼろげさ!!」

「ボールは
体育館のを
使ったからね」



「ゴムだー!
おぼろげさ!!」

「親子がパパとなり
ユミユミケーンを
とりながらボールを
投げたり蹴ったり」



↑ 現実

「小一の娘でも
練習すれば
でものちゃんな
入門編的な
かんじでした」



「おぼろげさ!!」

「近年、思いついたら
ボールあそびが
できる場所も
減ってしまってる
って」



「この広い体育館で
子どもと一緒に
あそぶの貴重な
機会——」

「この広い体育館で
子どもと一緒に
あそぶの貴重な
機会——」



「娘の上達に
感激したり」



「おぼろげさ!!」



「おぼろげさ!!」



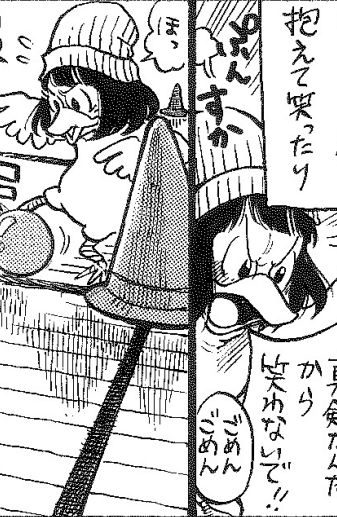
「おぼろげさ!!」



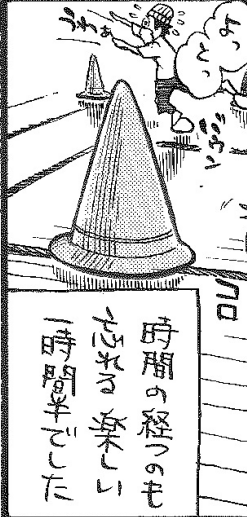
「おぼろげさ!!」



「あれえ!!
キヤッチは!!
おぼろげさ!!」



「もー!!
真剣なんだ
から」



「時間の経つのも
おぼろげさ!!
一時間半だった」